

東交通安全情報 No.19 令和7年10月末の交通事故概況(東警察署管内)

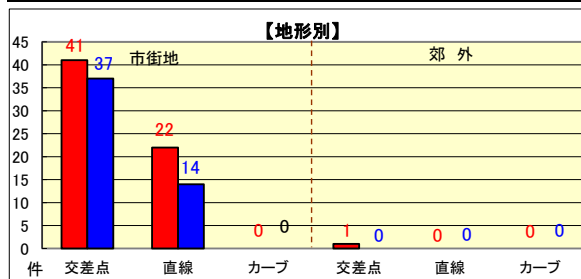
【交通事故発生状況】(概数)

区分/月別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	7年	6年	前年対比
人身発生件数	56	45	39	40	56	53	43	46	58	64			500	509	-9
死者数	2	0	0	0	1	0	0	0	0	0			3	2	1
傷者数	58	48	43	41	62	56	47	50	62	66			533	566	-33
物件事故	545	767	581	403	412	401	466	435	419	492			4,921	5,398	-477

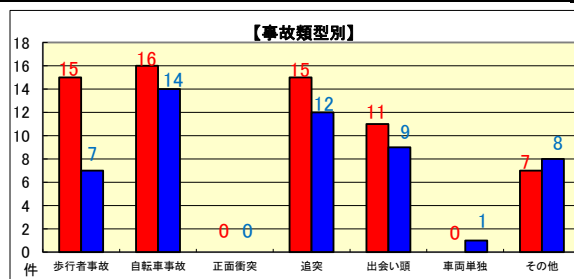
○ 先月より人身事故及び物件事故共に増加している。

■ ~ 令和7年 ■ ~ 令和6年

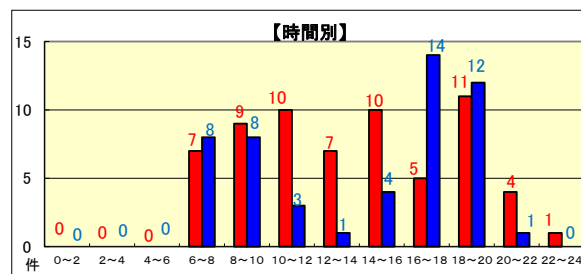
人身交通事故の主な特徴



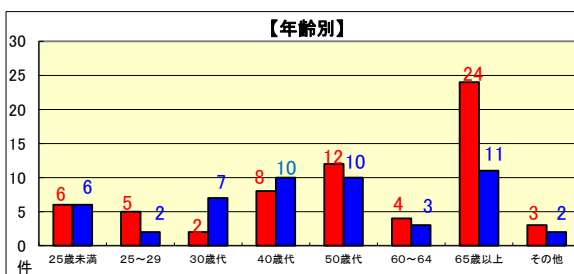
○ 昨年と比べ、市街地交差点よりも直線における事故の増加率が高いが交差点での事故件数の方が多く、全体の64.1%を占めている。



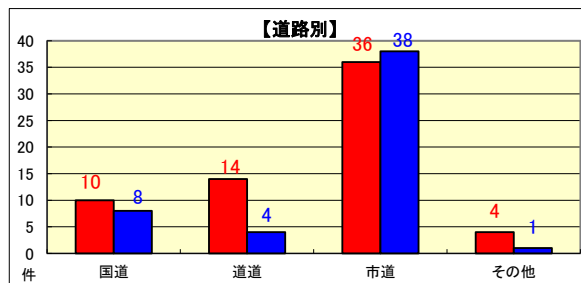
○ 昨年と比べ、歩行者事故が大幅に増加しているが、自転車事故が最も多く、次いで歩行者事故・追突事故が多い。



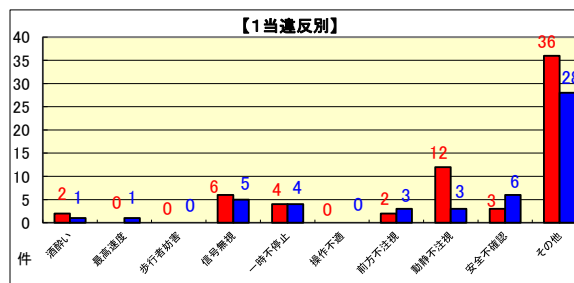
○ 昨年と比べ、18~20時台の事故が減少しているが最も多く、10~16時台までの事故が大幅に増加している。



○ 昨年と比べ、30歳代・40歳代のみ減少し、その他は同数若しくは増加している。最も多いのは65歳以上で全体の36.9%を占めている。



○ 昨年と同様に市道での事故が最も多く、全体の56.2%を占めている。



○ 昨年と比べ、飲酒運転・信号無視・動静不注意による事故が増加し、さらに動静不注意による事故は大幅に増加している。



現在、冬の交通安全運動期間中です！
11月は気温差があり、路面状況が刻々と変化します。
急ブレーキ・急発進・急ハンドルを避け、車間距離を十分に取り、スリップ事故に気をつけましょう！